



安全安心だより No.5

～登下校の子どもの安全をみんなで守ろう！～

子ども安全安心対策推進事業に関する事例の紹介

【指定校の取組状況紹介】

松山市教育支援センターでは、子ども安全安心対策推進事業の推進にあたり、各地域でスクールガードリーダー制度が定着するかどうか検証するため、市内の小学校9校（松山東・松山西・松山南の各警察署管内から3校ずつ）を「指定校」として選定し、協力をお願いしています。

学校・PTA・関係機関、地域などが情報共有や連携をすることによって、見守り意識をより広く地域に浸透させ、見守り活動を強化するため、指定校の課題に合わせ、当センターがチラシ作成や提案などを行いました。

今後、この指定校制度は、令和2年度の9校から順次広げて行き、最終的には松山市内全域に広げる予定です。検証によって得られた見守り活動の手段・方法などを、全ての小学校に還元し、市内の小学校における見守り活動の更なる向上を目的としています。

今般、指定校を訪問し各校の取組やその反響などについて聞き取りを行いました。

取組状況
交通事故防止チラシを校内に掲示。低学年にも危険箇所の意識づけができた。
見守り隊発足式を開催して児童に隊員を紹介し、その後付き添い下校した。
PTAが主体でさくら安全マップを作成し、全ての児童家庭に配布した。
「安全安心だより」を全保護者に配布し、保護者の見守り意識を高めた。
地区の育成支援会議で協力依頼。学校評議員会で関係機関の参加を求める予定。
PTAが見守り隊を募集し、新しい見守り隊員が参加した。
地域の広報紙に見守り関係の記事を掲載し、地域の方に情報発信した。
見守り員登録やMACメールの関係機関のフォルダ作成をPTAと検討予定。
独自のスクールガードチームが活動している。(MACメールも登録済)

※ 各校の取り組みの詳細については、次号以降にお知らせする予定です。

～「子ども安全安心対策推進事業」に関するお問合せ等は～

教育支援センター事務所（安全・安心担当）

飯尾・竹田・高森

電話：089-943-3205まで



～担当者のひとりごと～

コロナ禍の中、子どもたちの安全のために各学校が工夫しているんですね！

※ 学校評議員会、PTA、関係機関などとの連携に、ご活用ください。